高 金鵄の雛

長野県長野高等学校
定時制だより第６号
2026年11月19日

# 収穫の喜びをみんなで！
## 里芋の収穫と芋煮会

11月5日（木）に、春に植え付けた里芋「善光寺」の収穫を行い、12日（木）には、収穫した里芋を使って芋煮会を開催しました。例年は、味噌味と醤油味の2種類の芋鍋を作って楽しんでいますが、今年はそれに加えて、和風グラタンとアーリオ・オーリオの2品も新たにメニューに加わり、例年以上にバラエティ豊かな芋煮会となりました。

調理の中でも、メインとなる里芋の皮むきは、みんなで手分けをして包丁を使って行いました。普段、包丁で皮をむく機会があまりないことに加え、滑りやすい里芋を扱うため、最初は戸惑いながらも、一つ一つ慎重に、丁寧に皮をむいていました。調理が始まると、先輩も後輩も一緒になって、和気あいあいとした雰囲気の中で作業が進み、無事にすべての料理が完成しました。完成した料理は給食室に集まって、みんなでおいしくいただきました。

ここ最近は気温も下がり、寒さが身に染みる季節となりましたが、熱々の芋鍋や和風グラタン、アーリオ・オーリオを味わい、身体も心も温まるひとときとなりました。今回の活動で身に付けた調理の経験を、ぜひ家庭でも生かし、自分たちで作った料理を家族にも振る舞ってもらえたらと思います。



### 里芋善光寺掘り











### 調 理 タ イ ム





▲ 滑りやすい里芋を包丁で皮むき



▲ 里芋を茹でてつぶしている



▲ 大根や人参を切っている



## 試 食 タ イ ム





▲ 里芋のアーリオオーリオ



▲ 里芋の和風グラタン



▲ 里芋鍋（醤油味・味噌味）

# 新生徒会スタート！
## みんなでつくる楽しい学校生活

11 月 13 日（金）に生徒大会が開催されました。大会では、1 年間生徒会長を務めた 3 年生から、任期中、生徒みんなが楽しく学校生活を送ることができるよう、さまざまな企画を考え、実行してきたことについて話がありました。

実際に、金鵄祭やスポーツデイなどの行事では、企画・準備・運営に生徒一人一人が関わり、それぞれが一生懸命に取り組み、互いに協力する姿が見られました。こうした活動を通して、みんなで力を合わせて行事をつくり上げ、楽しい思い出を残すことができたのではないでしょうか。

一方、先日行われた生徒会役員選挙で新たに選出された 2 年生の新会長からは、前会長が大切にしてきた「みんなが仲良く過ごしやすい学校づくり」という思いを引き継ぎ、さらに新しい取り組みに挑戦していきたいという話がありました。

具体的には、これまで 2 月下旬に行っていた予餞会に代わり、今年度は 12 月にスポーツデイを開催し、全校生徒と先生方が一緒に交流できる機会をつくることを計画しています。また、昨年度から定時制独自の卒業式が行われるようになったことを受け、卒業式についても、式典だけでなく、生徒会が主体となって卒業生を送り出すための企画を考えているとのことでした。

新会長を支える新しい生徒会執行部のメンバーも決まり、いよいよ新体制での活動がスタートします。役員だけに任せるのではなく、全校生徒みんなで協力し、これからの学校生活をさらに楽しく、思い出深いものにしていってほしいと思います。




▲ 前生徒会長が 1 年間を振り返った




▲ 新生徒会長が抱負を述べた



▲ 新生徒会役員の生徒たち